

姫川洪水ハザードマップ

《対象地区 大野》

◆ 緊急時に素早く行動するために、普段からこのハザードマップにより、地区の被害想定を確認し、周辺で発生する危険などを予測しておきましょう。また、ご家族やご近所で、緊急時の避難先などを確認しておきましょう。

- 想定条件
 ・姫川流域 12時間連続雨量 352mm (一時間あたり雨量平均 約30mm)
 ○過去の災害
 ・平成7年7月11日 7.11水害
 7月11日午後から12日夜までの総降雨量 485mm (一時間あたり雨量平均 約13.5mm)

各地区避難場所一覧

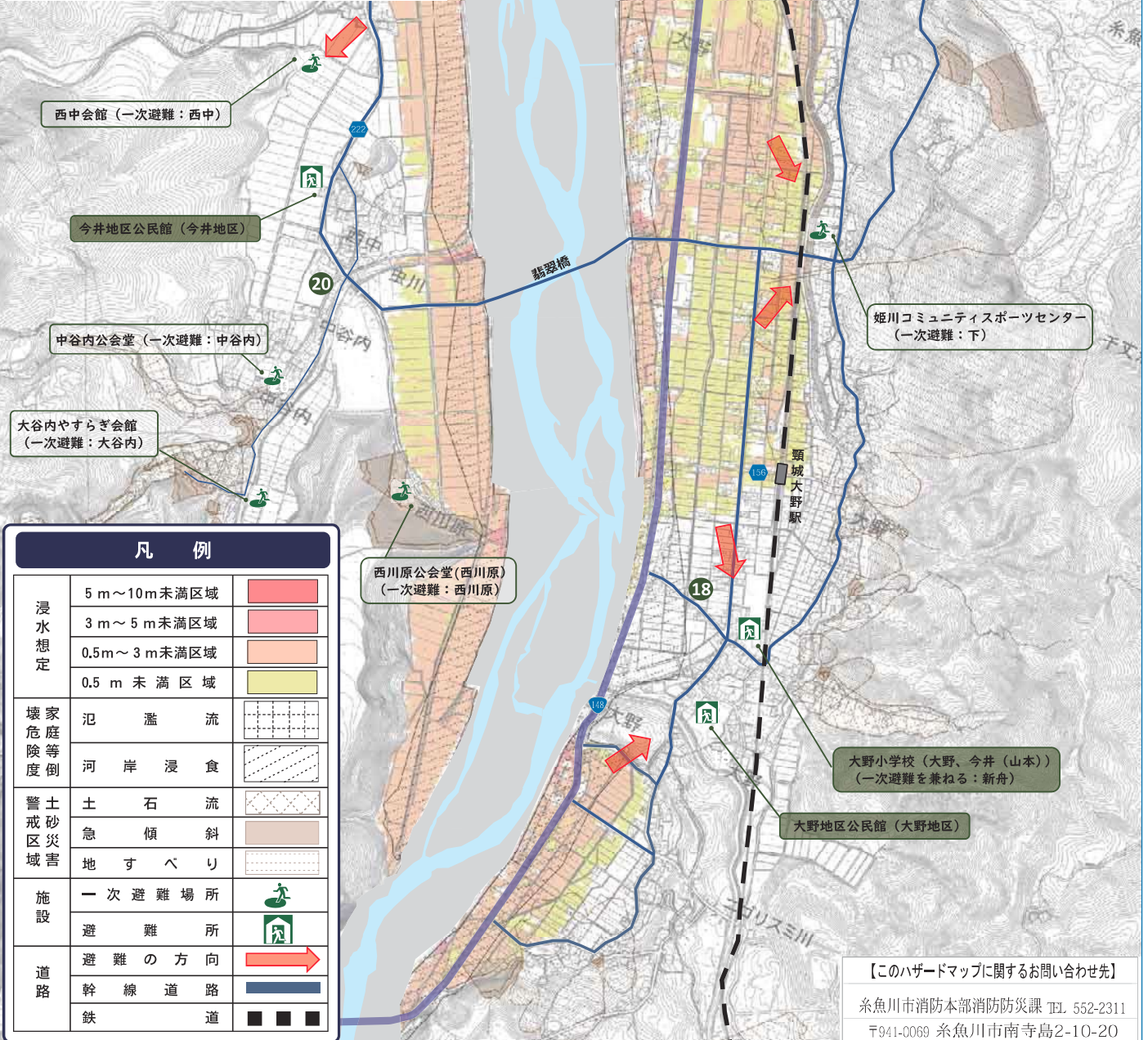
地区	一次避難場所		避難所・二次避難場所	
	施設名	災害の種類 洪水 土砂	施設名	災害の種類 洪水 土砂
大野	姫川コミュニティ スポーツセンター(下)	○ △	大野小学校	○ ○
	大野小学校 (新舟、小坂)	○ ○	大野地区公民館	○ ○

※災害の種類：○～使用可能 △～状況によって利用不可

その他 避難施設一覧

番号	地区	施設名称	災害の種類	
			洪水	土砂
18	大野	大野 保 育 園	○	○
19	大野	美 山 公 園	○	○
20	中谷内	旧 今 井 小 学 校	○	○

※災害の種類：○～使用可能 △～状況によって利用不可 ×～利用不可



凡 例		
浸水想定	5m～10m未満区域	
	3m～5m未満区域	
	0.5m～3m未満区域	
	0.5m未満区域	
家庭危険等度	氾濫	
	河岸浸食	
警戒区域	土石流	
	急傾斜	
	地すべり	
施設	一次避難場所	
	避難所	
道路	避難の方向	
	幹線道路	
	鉄道	

【このハザードマップに関するお問い合わせ先】
 糸魚川市消防本部消防防災課 TEL. 552-2311
 〒941-0069 糸魚川市南寺島2-10-20

姫川洪水ハザードマップ



◆平成27年の水防法の改正により、想定される最大規模の降雨があった場合の姫川氾濫による浸水等による被害想定が公表されました。発生頻度は低いものの、ひとたび発生すると、甚大な被害が予想されています。方が一に備え、お住いの地区の浸水深や被害想定をご確認いただき、ご自分やご家族の避難先や避難行動を確認しておきましょう。

※実際の気象状況や他の原因などにより、このマップでは予想されない災害が起こることもあります。このマップはあくまでひとつの目安であることに留意してください。

★お使いのPCやスマホでも気象情報や姫川の水位情報を確認することができます。

新潟地方気象台HP

URL: <http://www.jma-net.go.jp/niigata/>

気象庁 土砂災害・浸水害・洪水危険度分布情報

URL: <https://www.jma.net.go.jp/doshamesh/>

高田河川国道事務所 川の防災情報

URL: <http://www.hrr.mlit.go.jp/takada/>

新潟県 河川防災情報システム

URL: <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/index.html>

姫川の過去の洪水被害

平成7年7月11日発生
7.11水害

7月11日の午後から降り始めた雨が、翌12日夜まで降り続き、はん濫した姫川が道路や鉄道を寸断し、住家や温泉施設などに大きな被害をもたらした。

- ◆約36時間連続降雨量 481mm
- ◆人的被害なし
- ◆住家被害
 - ・全壊13棟 半壊4棟
 - ・床上浸水45棟 床下浸水171棟
- ◆避難勧告・避難指示
 - ・上刈、平岩ほか6地区40世帯473人
- ◆被害総額
 - ・約789億円



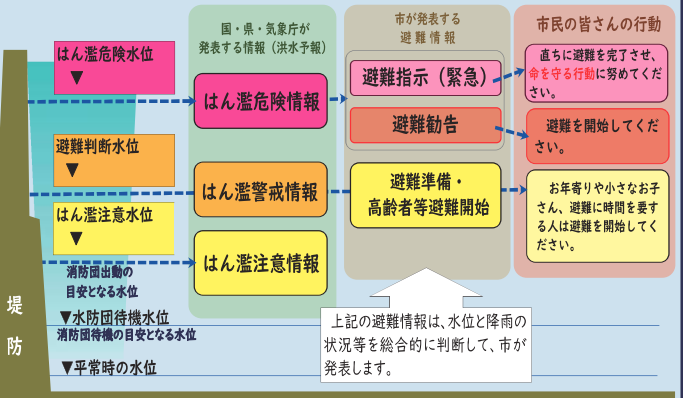
大きな災害をもたらした姫川の濁流（平岩地区左岸）

災害の危険性と気象情報の種類

災害等の発生危険度の高まりに応じ、「注意報」「警報」「特別警報」が発表されます。また、特別な気象状況が予想される場合は、警報などを補足して「気象情報」が発表されることもあります。

気象情報の種類	発表基準・内容	情報の種類
特別警報	警報の発表基準をはるかに超える異常な現象。重大な災害が発生する可能性が高いとき。	大雨・暴風・暴風雪・大雪・波浪・高潮
警報	重大な災害が起こる恐れがある。	大雨・洪水・暴風・暴風雪・大雪・波浪・高潮
注意報	災害が起こる恐れがある。	大雨・洪水・強風・風雪・大雪・波浪・高潮・雪・融雪・濃霧・乾燥・なだれ・低温・霜・着水・着雪
気象情報	注意報や警報に先立つ注意の喚起 注意報や警報の補完情報 社会的に影響の大きな天候についての解説	台風第〇〇号に関する気象情報 吹雨に関する気象情報 記録的短時間大雨情報 土砂災害警戒情報 暖期間の高温に関する気象情報 など

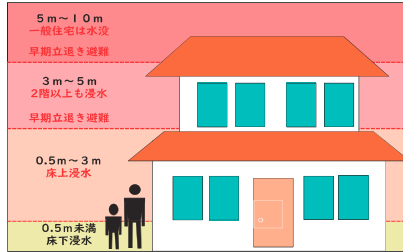
川の水位と水防活動、避難行動のめやす



洪水時の被害想定と避難行動

浸水想定イメージ

ハザードマップの浸水深の色分けと被害想定によって、避難の方法は変わります。お住いの近くの浸水想定と被害想定を確認してください。



浸水想定ごとの避難行動のめやす

お住いの地区は何色ですか？

区域の色	お住まい	冠水・浸水前	冠水・浸水後
5~10m 一般住宅は水没	平屋建 2階建	《自宅待機×》	《自宅待機×》
3~5m 2階以上浸水	平屋建 2階建	・2階まで浸水する恐れがあります。浸水被害が始まる前に避難してください。	・冠水、浸水が始まってから避難することは困難です。必ず早めの避難行動をとってください。
0.5~3m 床上浸水	平屋建 2階建	《自宅待機△》	《自宅待機○》
0~0.5m 床下浸水	平屋建 2階建	・浸水前の避難を優先し、避難行動をとってください。	・浸水発生後は無理をせず大切なものは2階へ上げて待機しましょう。

◆50cm以上の浸水が発生すると、建物では床上浸水が始まります。また、自動車は浮き上がり、流されることもあります。

◆洪水では、濁った水が流れるため、道路の段差や側溝が見えなくなります。また、水面下でマンホールの蓋が開くことが多く、危険です。

◆はん濫流は流れが速く、膝近くまでの深さがあると歩いて避難することが困難になります。

被害想定ごとの被害イメージ

被害想定	凡例	必要となる避難行動
氾濫		【早期立退き避難○】 氾濫による家屋倒壊のおそれ
河岸浸食		【早期立退き避難○】 河岸浸食による家屋流失のおそれ

避難のこころえ

洪水時の避難のこころえ

- 避難指示(緊急)が発令されたとき
 - ◎避難していない人は、早急に地区の『一時避難場所』もしくは『避難所』へ避難してください。
 - ◎近くに避難場所がない場合や、避難が遅れた場合は、高台や堅固な2階以上の建物に避難し、**命を守る行動**をとってください。
- 避難勧告が発令されたとき
 - ◎火の元、戸締りを確認の上、まずは、組や班ごとの『集合同所』に集まりましょう。
 - ◎ご近所の安否確認を行った後、みんなで一緒に地区の『一時避難場所』もしくは『避難所』へ避難します。
- 避難準備・高齢者等避難開始が発令されたとき
 - ◎避難に時間がかかる方は、**避難を開始してください。**
 - ◎家族の所在確認や非常用持出品等の準備を始めましょう。
- テレビ・ラジオから大雨警報・洪水警報に関わる情報が発表されたとき
 - ◎テレビやラジオ、防災行政無線等で、気象情報、緊急情報を確認しましょう。

洪水発生時の連絡先

緊急連絡

・消防本部	(025) 552-0119 (代表)
・消防本部消防防災課	(025) 552-2311
・糸魚川市役所	(025) 552-1511 (代表)
・糸魚川警察署	(025) 552-0110

河川管理者

・高田河川国道事務所 糸魚川出張所	(025) 552-1660
・新潟県糸魚川地域振興局 糸魚川地域整備部	(025) 552-0611

